

一般貸切旅客自動車運送事業法令試験問題

令和7年11月実施

【注意事項】

1. 試験時間は、40分です。
2. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないでください。
3. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
4. 問題用紙は、持ち帰らないでください。
5. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格になります。
6. 解答が終わり途中退室を希望される方は、挙手にて係員にお知らせください。
係員が試験問題等を回収した後、他の受験者の迷惑とならないよう静かに退出ください。

※携帯電話等の電源は他の受験者の迷惑となりますので、必ず電源をお切りください。

近畿運輸局

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令知識について

- ・以下の各設問の()内に、関係法令を踏まえ、最も適切な語句を〔 〕から選択し、別紙の解答用紙に記入してください。

-
- 一般貸切旅客自動車運送事業に従事する自動車運転者の一日の拘束時間は十三時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、拘束時間の上限は()とすること。
- 1.

[A. 十五時間 B. 十六時間 C. 十八時間]

- 旅客自動車運送事業者は、苦情を申し出た者に対して()、弁明しなければならない。
- 2.

[A. 誠実に B. 時間を定めて C. 遅滞なく]

- 一般旅客自動車運送事業の許可を受けようとする者は()の懲役又は禁固の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していなければならない。
- 3.

[A. 6ヶ月以上 B. 1年以上 C. 2年以上]

- 一般貸切旅客自動車運送事業者は、()に運行指示書を作成しなければならない。
- 4.

[A. 運転者等ごと B. 車両ごと C. 運行ごと]

- 一般貸切旅客自動車運送事業は、点呼を行ったときは、その状況を録音及び録画(電話その他の方法により点呼を行う場合にあつては、録音のみ)して電磁的方法により記録媒体に記録し、かつ、その記録を()保存しなければならない。
- 5.

[A. 六十日間 B. 九十日間 C. 百二十日間]

- 一般旅客自動車運送事業者は、輸送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず輸送の安全性の()に努めなければならない。
- 6.

[A. 向上 B. 維持 C. 確保]

- 「旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7第1項の規定に基づき、旅客自動車運送事業者が公表すべき運輸の安全に関する事項(国土交通省告示第1089号)」において()については、公表すべき事項として定められていない。
- 7.

[A. 事務員の数 B. 輸送の安全に関する基本的な方針 C. 輸送の安全に関する目標の有無及びその達成状況]

8. 一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに()を営業所に公示しなければならない。

[A. 就業規則 B. 運送約款 C. 運行管理規程]

9. 自動車の()は、自動車の点検をし、及び必要に応じ整備することにより、当該自動車を保安基準に適合するように維持しなければならない。

[A. 所有者 B. 使用者 C. 運転者]

10. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行の業務を終了した運転者等に対して対面により、又は対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定める方法により点呼を行い、当該事業用自動車、道路及び()について報告を求めなければならない。

[A. 運賃収入 B. 運行の状況 C. 健康状態]

11. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事したときは、運転者等の氏名等の事項を運転者等ごとに記録させ、かつ、その記録を()保存しなければならない。

[A. 六ヶ月間 B. 一年間 C. 三年間]

12. 旅客自動車運送事業者の()は、事業用自動車の運転者等に対し、旅客自動車運送事業運輸規則第24条に規定する点呼を行い、報告を求め、確認を行い、指示を与え、記録し、及びその記録を保存しなければならない。

[A. 代表者 B. 運行管理者 C. 従業員]

13. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な()比較のみで選ぶのみではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。

[A. サービス B. 価格 C. 車両]

14. 一般貸切旅客自動車運送事業は、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有無について確認を行うときは、当該確認に係る呼気の検査を行っている状況の写真(当該運転者を識別できるものに限る。)を撮影して電磁的方法により記録媒体に記録し、かつ、その記録を()保存しなければならない。ただし、当該状況を録画する場合はこの限りでない。

[A. 六十日間 B. 九十日間 C. 百二十日間]

15. 旅客自動車運送事業者は、疾病、疲労、()状態にある乗務員等を事業用自動車に乗務させてはならない。

[A. 運転が可能な B. 集中力が欠落した C. 酒気を帯びた]

16. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、旅客の運賃及び料金を定め、()国土交通大臣に届け出なければならない。これを変更しようとするときも同様とする。

[A. あらかじめ B. 事後に C. 運送開始前に]

17. 旅客自動車運送事業者は、()の責務を定めることその他国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

[A. 経営の責任者 B. 事業の責任者 C. 運行の責任者]

18. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送引受書の写しを運送の終了の日から()保存しなければならない。

[A. 一年間 B. 二年間 C. 三年間]

19. 旅客自動車運送事業の事業用自動車の運転者の要件は、()以上(受験資格の特例教習の修了者を除く)であり、第二種免許を取得し、その効力が停止されていないこと。

[A. 十八歳 B. 二十一歳 C. 二十四歳]

20. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行を中断したときは、当該自動車に乗車している()適切な処置をしなければならない。

[A. 事業者のために B. 旅客のために C. 乗務員等のために]

21. 一般旅客自動車運送事業者は、営業所ごとに配置する事業用自動車の数の変更をしようとするときは、あらかじめ、()を国土交通大臣に届け出なければならない。

[A. 事業計画変更事前届出 B. 運行計画変更事前届出 C. 業務計画変更事前届出]

22. 一般旅客自動車運送事業を営もうとする者は、国土交通大臣の()を受けなければならない。

[A. 承認 B. 許可 C. 免許]

- 一般旅客自動車運送事業者(路線定期運行を行う一般乗合旅客自動車運送事業者を除く。)はその事業を休止し、又は廃止しようとするときは、その()前までに、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。
- 23.

[A. 三十日 B. 六十日 C. 九十日]

- 「運輸事業における安全管理の進め方に関するガイドライン」において、安全重点施策として「事業者は、安全方針に沿い、かつ、自らの安全に関する具体的な課題解決に向け、組織全体、各部門又は支社等において、輸送の安全の確保に関する()を設定し、()を達成するため、輸送の安全を確保するために必要な取組計画を作成する。」こととしている。
- 24.

[A. 計画 B. 取組 C. 目標]

- 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を()しなければならない。
- 25.

[A. 常に清潔に保持 B. 可能な限り清潔に C. 運行のたびに清潔に]

- 一般旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受は、国土交通大臣の()を受けなければ、その効力を生じない。
- 26.

[A. 許可 B. 認可 C. 承認]

- 一般貸切旅客自動車運送事業の運転者の拘束時間は、4週間を平均し1週間当たり65時間を超えないものとする。ただし、貸切バスを運行する営業所において運転の業務に従事する者、貸切バスに乗務する者、乗合バスに乗務する者(一時的需要に応じて運行されるもの)及び高速バスに乗務する者については、労使協定があるときは、52週のうち()までは、52週の総拘束時間が3,400時間を超えない範囲内において、4週平均1週拘束時間を68時間まで延長することができる。
- 27.

[A. 12週 B. 16週 C. 24週]

・以下の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を別紙の解答用紙に記入してください。

- 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事した場合は、当該自動車の平均速度、運行距離及び運行時間を運行記録計により記録し、かつ、この記録を一年間保存しなければならない。
- 28.

29. 一般旅客自動車運送事業者は、旅客に対し、運賃又は料金の割引をしてはならない。
-

- 一般貸切旅客自動車運送事業者は事業用自動車の運転者等ごとに省令で定める事項を記載し、かつ、省令で定める写真をはり付けた一定の様式の乗務員証を作成し、これを当該運転者等の属する営業所に備え付けておかなければならない。
- 30.

一般貸切旅客自動車運送事業の法令試験の解答用紙

申請者名

受験者名

採 点
点

(問題1～27は【A・B・C】のいずれかを記入してください。)

問題 1	問題 2	問題 3	問題 4	問題 5	問題 6	問題 7	問題 8	問題 9
A	C	B	C	B	A	A	B	B

問題 10	問題 11	問題 12	問題 13	問題 14	問題 15	問題 16	問題 17	問題 18
B	C	B	B	B	C	A	A	C

問題 19	問題 20	問題 21	問題 22	問題 23	問題 24	問題 25	問題 26	問題 27
B	B	A	B	A	C	A	B	C

(問題28～30は【O・×】のいずれかを記入してください。)

問題 28	問題 29	問題 30
×	×	×